

# 留 学 報 告 書

記入日：2013年5月12日

所属学部／研究科・学科／専攻	大学院/政治経済研究科/経済学
留学先国	カナダ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	ヨーク大学 York University
留学期間	2012年9月～2013年4月
留学した時の学年	博士前期2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	学部4年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2013年5月13日
明治大学卒業予定年	2014年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期：9月上旬～12月下旬 2学期：1月上旬～4月下旬 3学期：---- (記入例/1学期：4月上旬～7月下旬, 2学期：9月中旬～2月上旬)
学生数	約5.5万人
創立年	1959年

留学費用項目	現地通貨 (カナダドル)	円	備考
授業料	\$0	円	
宿舍費	\$4000	40万円	
食費	\$2400	24万円	
図書費	\$500	5万円	
学用品費	\$100	1万円	
教養娯楽費	\$500	5万円	
被服費	\$500	5万円	
医療費	\$0	円	
保険費	\$2000	20万円	形態：日本での14万円+現地での6万円
渡航旅費	\$2200	22万円	
雑費	\$500	5万円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
<b>合計</b>	<b>\$12700</b>	<b>127万円</b>	1ドル=100円

### 渡航関連

渡航経路：成田→ニューヨーク→トロント

渡航費用

チケットの種類 往復  
往路  
復路  
合計 22 万円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

HIS

### 滞在形態関連

1) 種類（留学中の滞在先）（例：アパート、大学の宿舎など）

Home Stay

2) 部屋の形態

個室 OR  相部屋（同居人数 3）

3) 住居を探した方法：

現地のソーシャル・ネットワーク：<http://toronto.en.craigslist.ca/>

4) 感想：（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）

通学はバスで 20 分程、周辺には買い物便利です。一人部屋でキッチンやトイレは 3 人シェアとなりました。

### 現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった  
 利用した：

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

最初に、部屋を探したときに国際事務室の方が相談してくれました。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

Keele Campus の周辺には、治安が余り良くないので、もし寮に入ると夜には一人で歩かないほうがいいです。

4) パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか。

（例：寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。）

キャンパス内 Wifi 付きで、安定です。パソコンは日本から持って行き、携帯は現地に買いました。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？（例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。）

現地にパスポートを見せて銀行口座を開設できます。トラベルチェックを現金に両替して、クレジットカードも併用していた。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

ないだと思います。

## 進路について

1) 進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他：
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。(例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。 これから就職活動を始めると考えています。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
15 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由：大学院は学部の単位を認めない)
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)：	履修した授業科目名(日本語)：
Public Sector Budget Process	財政予算論
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	2012年12月～2013年4月
単位数	3
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に180分が1回
担当教授	Hwong
授業内容	カナダ連邦政府の支出内容に関する研究を行った。
試験・課題など	試験無し、毎週小論文形の宿題一回、最終レポート1本。
感想を自由記入	3年生のレベルなので、毎週の読み量はかなり多く。そして、皆の宿題を次回の授業に公開され、不足点を先生に指摘される。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Microeconomics for Life		経済学	
科目設置学部・研究科	経済学部		
履修期間	2012年9月—2012年12月		
単位数	3		
本学での単位認定状況	0単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授	Avi J Cohen□		
授業内容	経済学の基本論理、及び日常生活の中の経済現象を分析すること		
試験・課題など	教科書通りに勉強するので、章ごとにテストがあります。TAがいるので、何か質問があったら、オフィスタイムに行けば、丁寧に教えてくれました。		
感想を自由記入	しっかり予習復習をすれば、理解できます。		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Canadian Language and Culture		英語	
科目設置学部・研究科	人文学部		
履修期間	2012年9月—2013年4月		
単位数	6		
本学での単位認定状況	0単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に120分が2回		
担当教授	Standman Linda		
授業内容	カナダの移民文化		
試験・課題など	テキストを予習し、授業にはグループを分け、ディスカッションをする形が多い。Mid-termとFinal-termテストがあります。一学期ずつ、一つのTeamworkが配分され、グループでプレゼンすることが必要で、採点されます。		
感想を自由記入	自分で考えてカナダの社会問題を議論することが多く、いい授業だと思います。		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Federalism and Public Policy		連邦政府と財政	
科目設置学部・研究科	経済学部		
履修期間	2012年9月—2012年12月		
単位数	3		
本学での単位認定状況	0単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	少人数講義（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に180分が1回		
担当教授	Curtis Atkins		
授業内容	カナダの連邦制及び公共政策		
試験・課題など	Final-testの筆記試験があります。テキストは二冊を使い、授業前に予習して、講義にはグループ分け、ディスカッションします。学部3年のレベルなので、読み量はかなり多い。しかも専門用語が多く、理解しづらいです。成績は論文一つとテストの合算となります。		
感想を自由記入	英語力が高く求めるので、この授業はきつかったです。でも、積極的に努力すれば、合格できます。		

**留学に関するタイムチャート**

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。  
(形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2011年 1月～3月	英語の勉強
4月～7月	英語の勉強
8月～9月	願書、学習計画等の書類の準備
10月～12月	TOEFL iBT 受験、出願、面接、明治での面接を合格した
2012年 1月～3月	
4月～7月	ヨークでの審査を合格した
8月～9月	渡航
10月～12月	第一学期の勉強、11月末にアメリカ東海岸に旅行